

# 研究 / 業務・テーマ領域区分単位・用途区分別 市場

世界初SPM「実験—計算」画像比較型・世界標準仕様(計算機能)、粘弾性接触解析手法新規適用、及びDFTB計算元素69種活用に依り、あらゆる(有機・無機)化合物に対してシミュレーションが、各研究テーマ及び用途区分に対して、実行可能です。

## 研究/業務・テーマ領域

## 用途区分

バイオ・ソフトマテリアル

食品

製薬

化粧品

バイオ

合成ゴム

医療用品

繊維状高分子

繊維

化学合成

炭素素材

プラスチック

有機半導体

電子デバイス

有機EL

金属・無機半導体

半導体素子

ハードディスク

金属材料

セラミックス

情報通信機器

触媒

自動車

化学プラント

リチウム電池・透明電極

バッテリー

液晶

SPMシミュレータはPHASE/0のプリプロセッサとして運用